

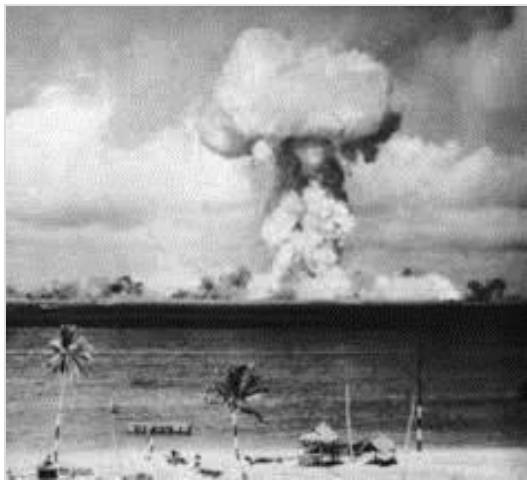
知っていますか？ 本物のゴジラのことを

— 修学旅行 平和の学び 5 —

水素爆弾

1945年8月6日8時15分、広島を一瞬にして地獄に変えた原子爆弾 リトルボーイは、人類史上、初めて実戦で使用された核兵器でした。続く8月9日11時2分には、長崎へファットマン が投下されます。ここまでは67期生には周知の事実だと思いますが、3度目があつたことを知っていますか。

第二次世界大戦後の世界秩序をめぐり、アメリカ合衆国はソビエト社会主義共和国連邦（現ロシア）との主導権争いに勝つため、その威力は原子爆弾の数千倍と言われた、水素爆弾の開発に着手します。そして、「正しい」「安全」と考えたのならニューヨークやロサンゼルスでやれば、と思うのですが、アメリカ合衆国は、太平洋に浮かぶビキニ環礁^{かんしょう}の人々を強制的に引っ越しさせ、水素爆弾の実験を行います。1954年3月1日のことです。



第3の被爆 第五福竜丸事件

このとき、和歌山県のマグロ漁船 第五福竜丸 は、ビキニ環礁周辺の「安全」とされた海域で操業していたのですが、全ての船員23名が、放射性降下物＝死の灰 を浴び、次々と亡くなっていきます。



また、「3年経てば大丈夫」と言われ、故郷に戻った島々の住民も、その後、ガンや白血病、妊娠していた子どもへの影響など、様々な被害を受けます。

日本が生んだ世界のスター ゴジラ 誕生

戦後9年、ビキニでの水爆実験、第五福竜丸事件は日本の人々に衝撃を与えました。映画界も然りで、当時の映画人や芸術家の、反戦反核の強い思いが生み出した怪獣が『ゴジラ』だったのです。

小笠原諸島近海で原因不明の沈没事件が続発します。水爆実験により、伝説の巨大生物が海底洞窟での眠りから覚めたのです。ゴジラと名づけられた怪獣は東京に上陸し、人々の生活を、夢を、命を、復興したばかりの街を破壊し尽くします。創設されたばかりの自衛隊の攻撃も傷一つつけることができません。



『ゴジラ』が「深い」のは、ここからです。人々が絶望に打ちひしがれるなか、古生物学者山根恭平の娘、恵美子は、元婚約者 芹沢大助のもとを訪れ、彼が開発した、あらゆる生物を死滅させ、液状化する化学物質 オキシジェン＝デストロイヤー の使用を懇願します。しかし芹沢は、「オキシジェン＝デストロイヤーは原水爆に匹敵する大量破壊兵器であり、その存在と製造法が知れ渡れば、戦争の道具にされないはずがない」と 科学者の責任 を語り、首を縦に振りません。

その間も続くゴジラによる破壊に、逃げまどい、祈ることしかできない人々。神国 大日本帝国は勝ち続けています、と言われながら、空襲に怯え、斃れた日々が甦ります。

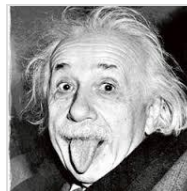
惨劇を目の当たりにし、ついに意を決した芹沢は、全ての資料を焼却、自らアクアラングを背負ってゴジラが一時の眠りにつく東京湾の深海に潜り、オキシジェン＝デストロイヤーを発動させます。

泡立つ海水とともに響き渡るゴジラの断末魔の叫び、歓喜する人々の横で崩れ落ちる恵美子を支えながら、山根博士は「核実験や核兵器の使用が続く限り、ゴジラは甦るだろう」とつぶやき、幕は降ります。

監督は本多猪四郎、特撮担当は後にウルトラシリーズを生む円谷英二。出演は平田明彦、河内桃子、宝田明、黒澤明作品で世界的に知られる志村 喬 など。音楽は、私的には武満 徹、富田 勲、坂本龍一の祖と思う伊福部昭。

アインシュタイン

人類史上に残る天才科学者 アルベルト＝アインシュタインは、ドイツに生まれアメリカに亡命したユダヤ人として、ヒトラーやナチを倒すためとは言え、核兵器開発に関与したことを悔やみ、後半生を平和活動に捧げます。しかし、FBI＝連邦捜査局は、アメリカ合衆国にとっては邪魔な存在として、彼を監視し続けます。政治家は何のための存在？



ビキニの水着

セパレートの水着を ビキニ と呼ぶようになったのは、ビキニ環礁で原爆や水爆の実験が行われ、小さい地域（布地）で衝撃的、だったからだそうです。